

感染予防にかかる抗体価検査について

総合リハビリテーション学部長

この度は合格おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

大学HPでもご案内しているとおり、医療施設などにおける学外実習を実施するにあたり、学生の皆さんと医療施設の患者さんを守るため、下記のとおり、感染予防の対応をお願いいたします。

さて、本学部では学内実習だけでなく、医療施設などにおける学外実習も実施しております。その準備として、学生の皆さんと医療施設の患者さんを守るため、感染予防の対応を以下のとおりお願いしたくお知らせします。

これは、国立感染症研究所が定めた「医療機関での麻疹対応ガイドライン」等において、医療施設で実習を行う実習生を医療従事者と同等に感染の危険がある者として、血中抗体価測定を行い、その結果に基づくワクチン接種の必要性が記載されていることによるものです。さらに抗体価や予防接種歴の有無についても、“記憶”ではなく“記録に基づく正しい情報”を申告することが勧告されています。

医療施設において、皆さんが麻疹や水痘に感染してしまうと、自身の実習が出来なくなるだけではなく、何よりも患者さんや施設のスタッフの皆さんに対して、多大な影響が生じてしまうことを忘れてはいけません。また、風疹が全国的に流行した際、かなりの人の風疹抗体価が陰性であったことが問題視されたこともありますので、これらのことを踏まえて、皆さんには以下の事項の内容を確認したうえで、必要書類を提出くださいますようお願いいたします。

記

1. 提出書類 「感染症関連記録表」

◆提出にあたってのお願い◆

- ・「感染症関連記録表」について、ご入学までに検査および追加接種を受けてください。
- ・「感染症関連記録表」にある全ての項目についての検査を必ず受けてください。
- ・提出されない場合、医療施設での学外実習に参加することができず、専攻によっては進級・卒業できない場合があります。
- ・専攻別ガイダンスに間に合わない場合は、教員から改めて提出日程をお伝えします。
- ・なおB型肝炎の予防接種については入学までに完了させる必要はありません。

なお、以下の【検査方法および追加接種について】に記載のあるウイルス感染症に罹患したことがある、あるいはワクチン接種を受けたことがある場合でも、時間の経過に伴い免疫が低下し、再度ワクチン接種が必要となる場合があります。また、実習受入機関によっては実習直前に新たな検査が必要な場合があります。新入生の皆さんや保護者の皆さんにはご負担をおかけすることになりますが、趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

これからの大学生活にむけて、期待と不安の気持ちを抱いている方も多いかと思います。ご不明な点やご不安なことがございましたら、ご遠慮なく、教員・事務職員へお声掛けください。

2. 検査方法および追加接種について

●「麻疹」「風疹」「水痘」「流行性耳下腺炎」に関して

近くの病院や医院（クリニック）などで、「麻疹（はしか）」「風疹（三日ばしか）」「水痘（みずぼうそう）」「流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）」の免疫があるかどうかの血液検査を受けてください。

なお、「感染症関連記録表」にある全ての項目についての検査を必ず受けてください。

＜血液検査の方法＞

- ・感度が高い「酵素抗体法（EIA 法）」を必ず指定してください。
- ・検査を受ける前に「感染症関連記録表」の過去の接種歴の項目を必ず母子手帳を確認して接種歴を記入しておいてください。記入に際しては、保護者にも必ず確認してください。また、検査時には母子手帳を持参するようにお願いします。
- ・抗体価が 2.0 未満の場合は必ず追加接種をするようにしてください。
抗体価が 2.0 以上の場合においても抗体価が低い場合（疑陽性・感染症関連記録表を参照）は、過去に 2 回のワクチン接種歴が確認できた場合のみ追加接種は不要となります。しかし、確認できない場合は追加接種をお願いします。追加接種を行った際にはロットシールを母子手帳か病院指定の用紙に貼って保管するようにしてください。
- ・接種を行った際の領収書等は必ず保管するようにしてください。

なお、検査を受けた病院にて追加接種をすすめられることがあります。各自のご判断で追加接種をされることを妨げるものではありません。

●「B型肝炎」に関して

近くの病院や医院（クリニック）などで、HBs 抗原（CLIA 法または CLEIA 法）、HBs 抗体（CLIA 法または CLEIA 法）の血液検査を受けてください。抗体が陰性の場合には接種をお願いします。3 回の接種を入学までに完了する必要はありません。

接種を行った際にはロットシールを母子手帳か病院指定の用紙に貼って保管するよう
にしてください。

なお、接種を行った際の領収書等は必ず保管するようにしてください。

※医療機関で抗体価検査を受ける際は、過去の接種歴を事前に記入した「感染症関連記
録表」、母子手帳を医療機関にご持参ください。

3. 提出日 専攻別ガイダンス（2026 年 4 月上旬）

※専攻別ガイダンスの日程については入学宣誓式でご案内します。

※専攻別ガイダンスの際に各チューターへ「感染症関連記録表」のコピーを提出く
ださい。（コピーはA4サイズでお願いします）

書類は都度、提出前にコピーを取るようにしてください。

※「感染症関連記録表」の原本は、B型肝炎接種完了後に各チューターへ提出く
ださい。

4. 検査および追加接種（B型肝炎を除く）が間に合わない場合

検査および追加接種（B型肝炎を除く）は、入学宣誓式までになるべく完了させて
ください。間に合わない場合につきましても次ページのフローチャートに従って対応
をお願いします。

なお、詳細な日程につきましては専攻別ガイダンスで説明を行います。

提出書類は、専攻別ガイダンスにおいて学生より「感染症関連記録表」のコピーを回
収します。その後、B型肝炎接種完了後は速やかに「感染症関連記録表」の原本を各
チューターに提出してください。

また、書類は提出の都度事前にコピーをとるようにしてください。

5. 問い合わせ先

広島国際大学 東広島キャンパス 2 号館 2 階

総合リハビリテーション学部事務室（TEL 0823-70-4851、平日 9:00～17:00）

※不明な点や不安なことがございましたら、入学前は上記へご連絡ください。

※入学式後は学生本人から担当教員へ直接ご連絡ください。

以 上

抗体価検査記録表提出までのフローチャート

